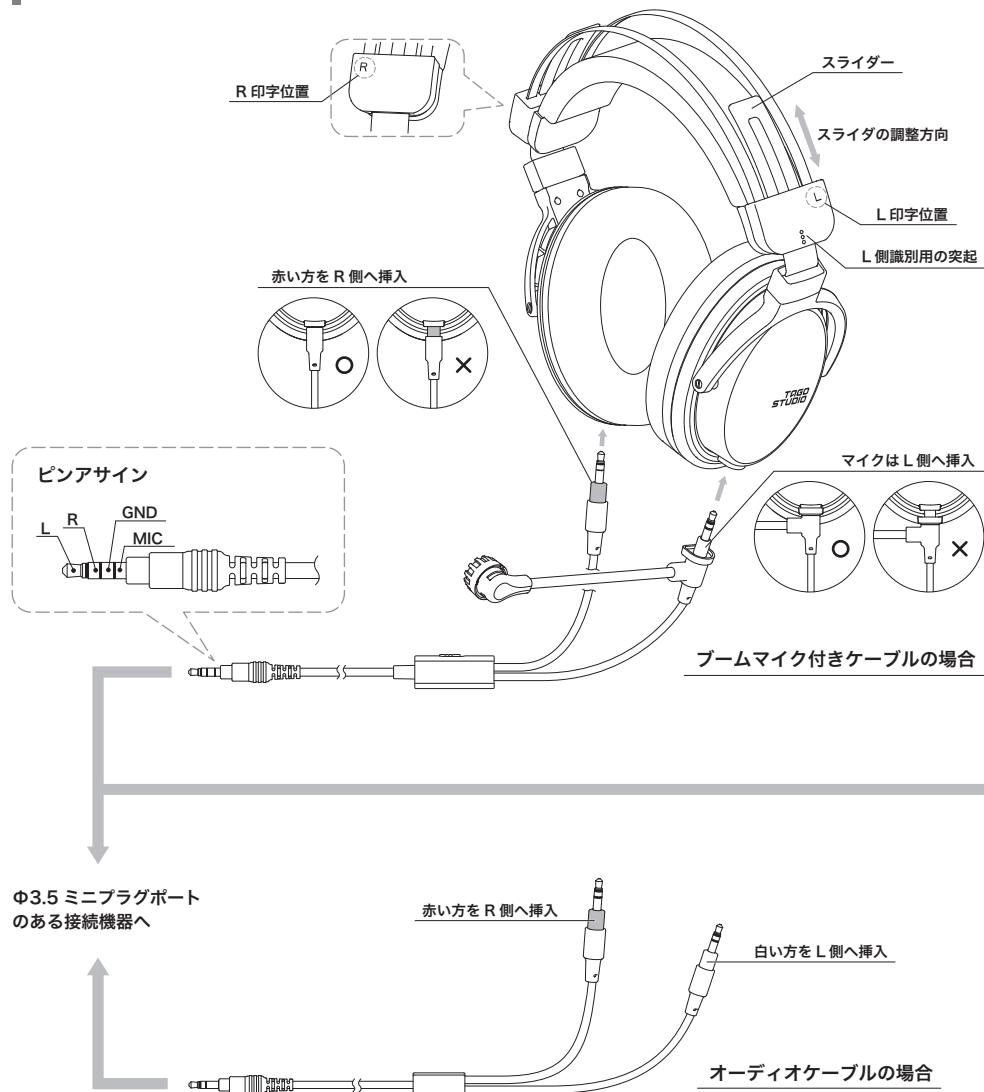


T3-03 取扱説明書

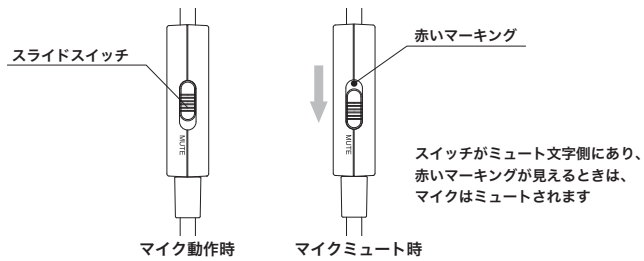
接続方法



- ご注意
- ・ 本体へのプラグ装着は、クリック音が鳴るまでしっかり差し込んでください。
 - ・ プラグの接続時は、必ずプラグのグリップを持って抜き差ししてください。ケーブルを持って引っ張ると故障の原因になります。
 - ・ ケーブルを本体へ接続後は、プラグが容易に外れない事をご確認ください。
 - ・ 接続機器のΦ3.5 ミニプラグが4極端子に未対応の場合、ヘッドホンから再生される音質がただしくありません。

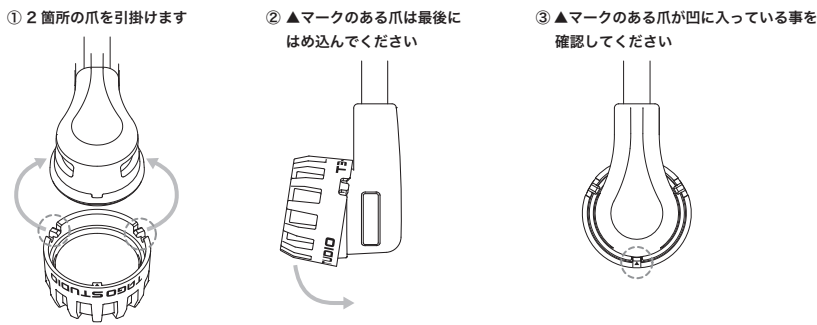
マイクのミュート

分岐部側面のスイッチを MUTE 表記の方へスライドさせてください。



風防の取り付け方

風防の劣化などで取り外しが必要な場合は下記の手順で取り付けてください。



テクニカルデータ

ヘッドホン部	ドライバーユニット	Φ40 mm
	形式	密閉ダイナミック
	出力音圧レベル	102 dB SPL/mW
	周波数特性	20 Hz ~ 20 kHz
	最大入力	1000 mW
	インピーダンス	70 Ω
質量	約 260 g (ケーブル含まず)	
マイク部	形式	エレクトレットコンデンサー
	指向性	単一指向性
	開回路感度	-38 dB (0 dB = 1V/Pa)
	有効周波数帯域	50 Hz ~ 20 kHz
付属品 (ケーブル類等)	T3-PM01 (ブームマイク付きケーブル 1.2 m) : Φ3.5 mm 金メッキ4極ミニプラグ 分配ケーブル (1.3 m) : Φ3.5 mm 4極ミニプラグ用ジャック : Φ3.5 mm 金メッキステレオミニプラグ (マイク) / Φ3.5 mm 金メッキステレオミニプラグ (ヘッドホン) オーディオケーブル (1.2 m) : Φ3.5 mm 金メッキステレオミニプラグ キャリングポーチ、取扱説明書、保証書	

付属の T3-PM01 (ブームマイク付きケーブル) はマイクロホンのパイオニアである株式会社プリモと共同開発しました。マイクユニット部分は株式会社プリモの日本工場にて製造しています。
 ※ 製品のお問い合わせは株式会社 TOKUMI までお願いいたします。

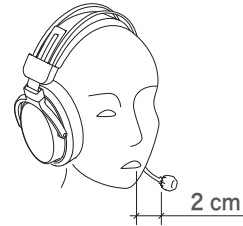
使いかた

ヘッドホンの装着

図の接続方法に従い、ブームマイク付きケーブルもしくはオーディオケーブルを接続し、「L」の表示側を左耳へ、「R」の表示側を右耳へ向けてイヤープッドが耳全体を覆うように調整して装着してください。

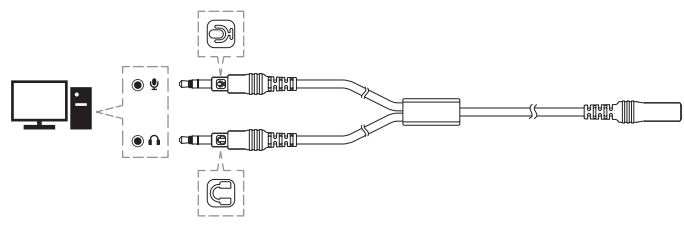
マイクの装着

マイクが口の隅に来る様フレキシブルマイクを調整してください。口元からマイクまでの間隔は推奨 2cm 程度です。



- ご注意
- ・ マイクの指向性にしがってマイクを口元へ向けてください。
 - ・ マイク正面のウレタンは風防になっていますので取り外しはしないでください。ウレタンは消耗品ですので、保存や使用により劣化する恐れがあります。
 - ・ マイクを口の正面へ配置する事は避けてください。風防効果が低下し呼吸音が入りやすくなります。

デスクトップ PC など、ヘッドホン端子とマイク端子が別れている場合は付属の分配ケーブルをご使用ください。



ご使用上のご注意

- ・ ご使用の際、接続する機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- ・ 直射日光のあたる場所、高温の場所、水のかかるところには置かないでください。
- ・ 長い間ご使用にならない場合は、高温多湿を避けて風通しの良い場所に保管してください。また、温度変化が大きい場所は結露が故障の原因になる場合もあります。
- ・ 本製品及び付属品は、小さなお子様やペットの手の届かないところに保管してください。
- ・ お手入れの際は、乾いた柔らかい布などで汚れを拭いて下さい。音質低下やノイズの原因になりますので、定期的にプラグの汚れを落としてください。
- ・ 空気が乾燥した場所では耳にビリビリと刺激や痛みを感じることがあります。これは人体や接続した機器に蓄積された静電気によるもので、ヘッドホンの故障ではありません。
- ・ 精密機器のため強い衝撃が本体やケーブルに加わると故障の原因になります。
- ・ 本製品は密閉度を上げている為、装着したまま強く押された場合など鼓膜を痛める危険があります。
- ・ 故障の原因になりますので改造や分解はしないでください。
- ・ イヤープッド、ヘッドクッション、マイクの風防ウレタンは消耗品です。保存や使用により劣化する恐れがあります。
- ・ 廃棄については、各地方自治体の規制に従ってください。

安全上の注意

本製品は安全に充分配慮し設計をしていますが、間違った使い方をするると事故が起こる危険があります。事故を防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

警告 この表示の欄は、「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です

- ・ 自動車、バイク、自転車など乗り物を運転中は絶対に使用しないでください。交通事故の原因となるおそれがあります。
- ・ 踏切、駅のホーム、交通量の多いところ、工事現場など、周囲の音を聞く必要のある場所では使用しないでください。事故に遭うおそれがあります。

注意 この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です

- ・ 耳をあまり刺激しない適度な音量でご使用ください。また、連続した長時間のリスニングも聴覚に悪い影響を与えることがありますので、耳に負担をかけないよう、安全なリスニングを心がけてください。
- ・ 音量を上げすぎると音が外に漏れます。まわりの人の迷惑にならないよう気を付けてください。雑音の多いところでも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にご使用ください。
- ・ 本製品を使用中に気分が悪くなったり、耳鳴りなど違和感を感じた場合はすぐに使用を中止してください。
- ・ 肌に異常を感じた場合は、ご使用を中止してください。